

平成 24 年度第 3 回幹事会報告

平成 24 年 10 月 23 日 (火)
於：大阪警察病院

[出席者]

事務局長 (増田 徹)
幹事 (井上智奈美、川野真樹、畑 美之、松井美抄枝)
オブザーバー (林 伴子)

[各部からの報告事項]

■事務局 (総務)

(1) MIS29 パネルディスカッション参加

8 月 25 日と 26 日に開催された第 29 回医学情報サービス研究大会で、「リポジトリで発信する医療情報—病院図書館との連携—」のパネルディスカッションに増田氏が参加した。

(2) 電子ジャーナルコンソーシアム価格の提案

EBSCO Publishing、Springer (9 月 3 日付)、サンメディア (9 月 26 日付) の 3 社に対し行った。

(3) ネットワーク会議より連絡

日本病院ライブラリー協会の研修会の広報と会員名簿の提供の依頼があった。メールで幹事会に諮った結果、会員名簿の提供はせず、広報のみ当協議会ホームページで行うこととした。

(4) 第 5 回交流会 in 京都

11 月 11 日 (日) 13:15~16:30、キャンパスプラザ京都 2F 第 3 会議室にて開催予定。

(5) 会報・会誌の電子化 (1~19 巻)

10 月末に PDF 化を業者に依頼する。
会報の事務局での欠号については京都南病院、ナカバヤシより入手予定。

■事務局 (会計)

(1) 請求業務 (9 月末締切)

年会費未払い 3 施設分は年内に回収予定。
平成 22~23 年度会費滞納分は返事待ち。

■研修部

(1) 研修会開催報告

・第 35 回勉強会

日 時：2012 年 9 月 8 日 (土) 11:00~17:00
場 所：大阪医療技術学園専門学校
テーマ：臨床支援ツールにふれてみよう
プログラム：

- ① 近畿病院図書館協議会 新 HP 説明会
- ② UpToDate
- ③ The Cochrane Library
- ④ DynaMed
- ⑤ ACP-PIER

参加者数：36 名

(2) 今後の予定

・三図協共催実務者研修会

日 時：2012 年 10 月 30 日 (火) 13:00~16:30
場 所：京都大学楽友会館 2F 会議・講演室
テーマ：相互貸借
一わたしの悩み、わたしの工夫

参加者数：病図協 10 名、医図協 22 名、薬図協 5 名 (講師・役員含む)

・第 128 回研修会

日 時：2012 年 11 月 29 日 (木) 9:00~17:30
テーマ：図書館見学バスツアー
プログラム：

- ① トーハン大阪支店見学 (9:10~10:00)
- ② 国立国会図書館見学 (11:00~12:00)
- ③ 奈良散策 (12:40~14:00)
- ④ 天理大学附属天理図書館見学 (15:00~16:00)

・第 129 回研修会

日 時：2013 年 1 月 12 日 (土)
場 所：大阪赤十字病院
プログラム：検討中

(3) 研修部会

日 時：2012 年 9 月 8 日 (土)
場 所：「かわず」東天満
議 題：第 35 回勉強会の反省、第 128 回研修会について、第 129 回研修会について

出席者：4名

■会誌編集部

(1) 原稿の状況

- 31 巻 3 号 2校待ち。10月発行目標。
- 31 巻 4 号 入稿済み。9月末初校予定。
- 32 巻 1 号 9月末入稿予定。
- 32 巻 2 号 9月末入稿予定。
- 32 巻 3 号 10月末で原稿依頼済み。
- 32 巻 4 号 臨床支援ツールで原稿依頼。

(2) 医学情報サービス研究大会

2012年は出店しない。編集部員の派遣もない。
ポスター発表者に研究原稿を1件依頼。

(3) ホームページコミュニティサイト

文書添付が複数できないことから、編集部では従来のメールでやりとりを行う。

(4) 編集会議について

〈開催済み〉

日 時：2012年8月11日(土) 13:00～17:15

場 所：藍野大学中央図書館

〈次回開催予定〉

日 時：2012年11月18日(日) 予定

場 所：藍野大学中央図書館(予定)

■統計調査部

(1) 活動内容

- 9月14日(金) 調査票発送(118機関)
- 10月15日(月) 打ち合わせ
- 10月23日(火) 118機関中34機関
(回収率 28.8%)

(2) 今後の予定

- 第一次締切：10月31日(水)
- 打ち合わせ：11月上旬
- 受領確認メールを送信
- 督促FAXを送信
- 第二次締切：12月中
- 集計・発送：1月～2月

■ホームページWG

(1) 活動内容

コミュニティサイトへのユーザー登録は、全122機関中、119機関の登録が終了した。

(2) 今後の予定

ユーザー登録をメールで案内しているが、未ログイン機関が多いため、コミュニティサイトの案内文書を全機関へ10月中旬に発送予定。

全機関へのユーザー登録完了後、全員をフレンドに設定。

ADOBE CONTRIBUTEの使用説明をアルファミクスから受けた後、管理を本格的に委譲予定。

関西労災病院の寺澤氏がホームページWGのメンバーに加入。

■目録サポートチーム

新所蔵雑誌目録(Kinki Webcat+TomCat)Web版について以下のとおり報告する。

(1) 名称

いったん決定したが白紙状態となり再考中。

(2) 作成会議

場 所：京都第二赤十字病院多目的室2

日 時：2012年9月29日(土)

出席者：

近畿病院図書館協議会

(川野氏・春日井氏・増田氏)

東海地区医学図書館協議会

(坪内氏・安田氏)

ナレッジワイヤ(大西氏)

(3) 活動内容

公開・稼働へ向けての書誌・所蔵データの統合作業中。

[協議・決定事項]

■事務局

(1) ニュースレター臨時号送付

交流会の広報として臨時号を送付する。

ホームページの問い合わせ先として佐藤氏だが、勤務時間の縛りにより、会員からの対応が

遅れがちなため、幹事全員でホームページへの問い合わせについて対応する。

(2) JAIRO Cloud (共用リポジトリサービス)への参加

NIIに問い合わせた結果、参加は可能だととの返事だが、運用などのこともあり、今後の検討事項とする。

■会誌編集部

(1) 会員名簿について

デジタル発行の際、賛助会員へはデジタル名簿を印刷して簡易な冊子を作成し、郵送する。

10月ごろに確認作業を行い、電子化(PDF)し、セキュリティ確認後、ホームページの会員ページに掲載する(2013年1月予定)。

当初予定では10月ごろに2012年度の名簿調査をする予定だったが、統計調査部の名簿調査と時期が重なるため本年度については、基本調査のうち、従来の名簿項目に該当する部分を抜き出し、本年の名簿作成に流用する。会誌編集部からの確認作業は行わない。名簿として利用するため基本票は100%回収率を目標とする。基本票の督促作業については統計調査で行う。督促作業は1施設に対し3回行う。3回目の電話時に提出が無い場合は昨年度の掲載内容を流用することを伝え、了承とする。

今後の名簿作成については、新所蔵雑誌目録Web版の施設情報を利用し、作業の一本化を図る。

(2) 会誌の発行頻度について

発行遅れと執筆者減少を理由に、会誌の発行回数を年2回にしてはどうかとの提案を了承する。

会員への執筆依頼が編集工程の妨げの一因となっていることから、会誌のあり方について見直すか、原稿執筆が会員義務であることを再度広報する必要がある。会則の厳格化を含めて次回に再考する。

(3) 雑誌新聞総かたろぐ2013年版への回答
「編集責任者：増田徹(事務局長)」とする。

■統計調査部

統計調査の集計プログラムをホームページに作成予定。統計調査部の予算は10万円。

すでに発送費、コピー代、インク代などで2.5万円程度使用している。今後、冊子印刷代、発送費などで予算を上回りそうであるが、必要経費として計上する。

回収したデータを正しく分析するために病院の規模、担当者ごとの解析プログラムの作成をホームページ業者のアルファミクスに依頼するよりも、まずは市販の統計ソフト購入を検討する。

■ホームページWG

(1) コミュニティのあり方

コミュニティの活用については、増加するのではなくコミュニティのカテゴリ化を図り、わかりやすくする。

(2) ホームページWGへのご意見

ご意見募集中掲示板でホームページ内の不具合や使い勝手をよくするための意見が寄せられている。ホームページWGにて対策を検討し、幹事会に提案するよう依頼。また、各幹事は意見を読み、今後のホームページのあり方を検討する際の参考情報にする。

■目録サポートチーム

新所蔵雑誌目録(Kinki Webcat TomCat)年間契約金額については、会議報告の内容で了承する。

■その他

当協議会の郵送作業について、今後は三菱京都病院で扱う。